

令和 2 年 7 月 2 1 日

名古屋教育記者会各社

## 名古屋大学東山キャンパス土壌汚染調査結果について

本学の東山キャンパスでは現在、工学部 7 号館再整備事業を進めております。

このたび、当該建設地において、土壌汚染対策法に基づく土壌汚染調査を実施した結果、一部の箇所から指定基準を超える物質が検出されましたので、土壌汚染対策法に基づき名古屋市に報告書を提出しました。この調査結果等についてお知らせいたします。

### 1. 土壌汚染調査結果

土壌汚染調査の結果、21 箇所から基準を超える砒素及びその化合物、ふっ素及びその化合物、鉛及びその化合物が検出され、濃度及び汚染場所は別添のとおりです。

なお、土壌汚染にいたる原因は不明です。

### 2. 地下水について

土壌汚染調査範囲の地下水について、調査を実施したところ、土壌汚染等処理基準（地下水基準）に適合していました。

### 3. 今後の対応

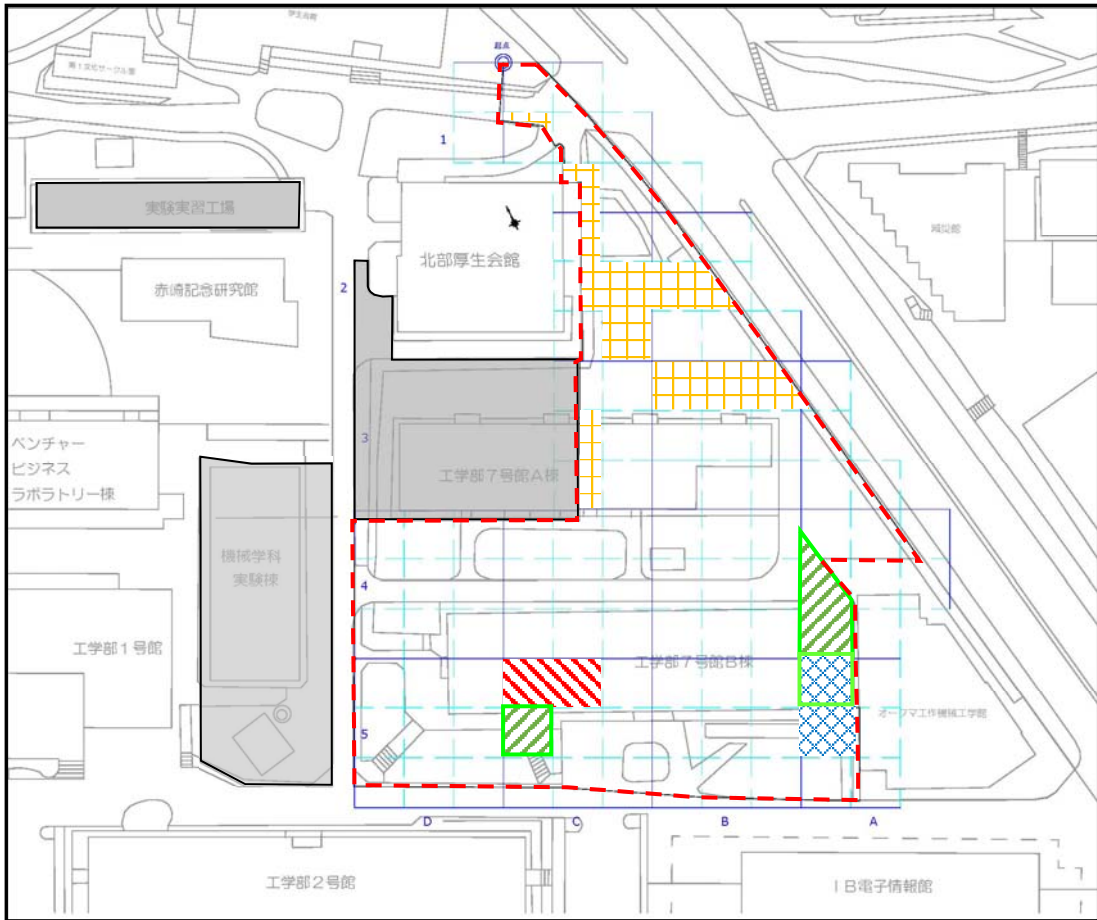
現状、地下水の汚染は確認されておりません。今後、汚染土壌は速やかに土壌汚染対策法に基づき適切に処理する予定としております。

□土壤汚染調査結果（工学部7号館再開発整備事業（第1期））








基準超過物質		検出濃度 (検出場所)	基準超過確認 深度範囲	指定基準	過去の検出履歴※
砒素及び その化合物	(土壌溶出量)	0.020mg/L (A4-1)	地表～0.6m	0.01mg/L 以下	有
		0.020mg/L (A4-4)			
		0.046mg/L (A4-7)			
		0.011mg/L (C5-1)			
		0.025mg/L (C5-2)			
		0.021mg/L (C5-4)			
	(土壌含有量)	210mg/kg (C5-1)	地表～0.6m	150mg/kg 以下	無
		300mg/kg (C5-2)			
ふっ素及びその化合物 (土壌溶出量)	1.4mg/L (B3-2)	地表～0.6m	0.8mg/L 以下	有	
	1.2mg/L (C1-4)				
	1.0mg/L (C2-5)				
	2.9mg/L (C2-6)				
	0.92mg/L (C3-8)				
	0.83mg/L (B3-3)	地表～1.0m			
	2.6mg/L (C1-8)				
	1.3mg/L (B3-1)	地表～1.5m			
	1.3mg/L (B5-7)				
	1.2mg/L (C2-9)				
	1.0mg/L (C3-5)	地表～2.5m			
	1.5mg/L (B2-4)				
	2.1mg/L (B2-5)				
	3.4mg/L (B5-9)				
鉛及びその化合物 (土壌含有量)	450mg/kg (A5-1)	地表～1.0m	150mg/kg 以下	有	
	240mg/kg (A5-4)	地表～0.6m			

※ 東山キャンパス全体における過去の検出履歴

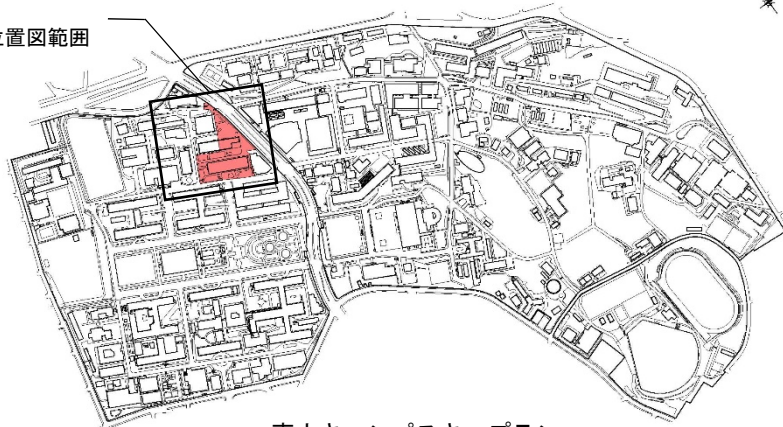
# 土壤汚染調査位置図



## 凡例

- |   |                           |   |                  |
|---|---------------------------|---|------------------|
|  | 今回調査範囲                    |  | 基準超過範囲（砒素：溶出）    |
|  | 自主調査（H31.2）で不適合土壤が確認された箇所 |  | 基準超過範囲（砒素：含有・溶出） |
|  | 第2期調査予定範囲                 |  | 基準超過範囲（ふっ素）      |
|   |                           |  | 基準超過範囲（鉛）        |

土壤汚染調査  
位置図範囲



東山キャンパスキープラン